

アフガニスタンの子どもたちに笑いを届けたい

チームお笑い国際便ぷれぜんつ

アフガンチャリティー寄席



in 和歌山

落語家



桂三金

僕は120kgの体重を活かした爆笑デブ落語をやっています。勿論食べる事は大好きです。お腹いっぱいになる事はとても幸せです。しかし世の中には食べる物に事欠く子供たちも大勢います。

せめて少しの間だけでもその子供達のお腹が満たされて、笑顔になれば、と思います。皆様のご支援よろしくお願いたします。

俳優
マジシャン



阪野登

私にできることは本当に微力ですが、難民キャンプや病院で辛い思いをされているみなさんが私たちの演芸を通じて、少しでも温かい気持ちになっていただければと思います。どうぞみなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

漫画家



高宮信一

アフガンの難民キャンプに落語と手品を持って訪問「アフガン寄席」を開きます。子供に笑いを、明日に平和を、のメッセージがアフガンの子供に届くよう応援してください。私も行きたいな～。

アフガニスタン難民キャンプの子供たち



アフガニスタン難民キャンプの子供たち



笑福亭鶴笑一座が、アフガニスタン・カブールの難民キャンプで落語、マジック…。14年夏にカブールに入って、笑いを届けるとともに、支援物資を配布する予定です。

落語家



笑福亭鶴笑

この地球に、今なお戦争や紛争が続いています。僕は戦争を知らずに育ちました。しかし戦争し知らない子ども達もいます。子どもは笑って育たなあかんと思います。子ども達に笑顔届けたい。異文化交流と一緒に笑えば間違った偏見もなくなります。世界の皆が笑って仲良く暮らせる時代来てほしい。ある意味世界で一番危険な場所、「アフガンの落語会」が平和へのメッセージだと信じます。我々個人の力では行く事すら難しいです。皆様のお力が必要で。我々をアフガンに行かせて下さい。

落語と似顔絵、マジックにアフガン現地報告と盛りだくさんの内容です

*都合により出演者が変更になる場合がございます。

2014年

6月28日(土)

午後6時より

河北コミュニティセンター

和歌山市市小路 192 番地の 3 TEL 073(480)3610

入場料: 1000 円

※経費を除いた売上金は全額アフガニスタン支援の費用とさせていただきます。



●チームお笑い国際便アフガン寄席について

Q アフガンで何をやるのですか?

A いただいた募金で食料や毛布、医薬品などを購入して、難民キャンプや子ども病院に配布します。そうした活動をしなが、安全を確保し、落語やマジックを披露して、戦争で傷ついた子どもたちを励ます予定です。

Q 今のアフガンはどんな状況ですか?

A 残念ながら米国とタリバンの戦闘が続いていて、難民は増えています。30年以上続く戦争のため、国民生活は貧しく毎日の食事に事欠いています。食料と笑いを届けることで、希望を持ってもらいたいです。

Q アフガンにはいつ頃行くのですか?

A 今年の8月を予定しております。最新の状況を見極めながら、安全に行動します。帰国後、報告会を予定しております。(帰国後)

アフガンの子どもたちへの支援をお願いします

募金の宛先

郵便振替 00980-3-273981
チームお笑い国際便

お申込み・お問合せ

アフガンチャリティー寄席 in 和歌山実行委員会 TEL073(422)4225
〒640-8141 和歌山市五番丁6 和歌山音楽愛好会フォルテ内